

P T S D 対策専門研修会

<目的>

犯罪被害者や災害被災者のP T S Dの一部は、長期間の療養機関を要するものとして、注目されており、専門家による専門的のケアが重要であることから、病院、診療所、精神保健福祉センター、保健所など関係機関での活動の充実を図るために実施する。

<対象者>

○平成8年～平成17年

・ 通常コース

病院、診療所、精神保健福祉センター、保健所、児童相談所等に勤務し、精神医療、精神保健福祉業務に従事する医師、看護師、保健師、精神保健福祉士、臨床心理技術者等。

○平成18年～平成21年

・ 通常コース

・ アドバンストコース

より高度な診断評価・治療の技法等を身につけるため、医師、保健師等を対象に平成18年度から開催。

通常コースの受講者、3年以上の業務経験のある医師、5年以上の業務経験のある看護師、保健師、精神保健福祉士、臨床心理技術者等。

○平成22年～

・ 通常コース

・ 大規模災害対策コース

大規模災害時の地域における行動計画の立案や大規模災害時に地域で心のケアにあたる可能性のある者。都道府県政令指定都市の行政職員、精神保健福祉センター並びに保健所の医療職等。

<研修実績>

平成8年～平成23年度	計	4, 980人
-------------	---	---------

3 精神障害者保健福祉対策費

(1) 地域精神保健福祉対策費

① こころの健康づくり対策費

・ P T S D ・ 思 春 期 精 神 保 健 対 策 事 業

15,855千円 → 18,232千円 (2,377千円)

(事業概要)

近年、地震・風水害などの自然災害、犯罪被害、事故等において、いわゆる「心のケア」の必要性が一般社会においても、また精神保健医療福祉関係者においても強く認識されている。こうした災害被害者、犯罪被害者は、P T S D (心的外傷後ストレス障害)をはじめとする様々な心理的な反応が生じることから、各専門家による専門的なケアが必要となっている。特に平成23年東日本大震災においては、近親者の喪失、生活基盤の破壊、恐怖体験等が広範囲に発生し、被災者数が史上に例を見ないほどの人数にのぼっていることから、これまで以上に、P T S D対策を中心とした心のケアの対策の実施が必要となっている。

また、児童の生活環境や対人関係等思春期の問題行動が多く発生しており、思春期児童への対応が急がれているところである。特に、幼年期の児童虐待、不登校、ひきこもり、家庭内暴力などの情緒不安定になりやすい社会環境の中で、犯罪行動などに発展するケースが多く見られる。そのような状態から解放し、児童の健全育成を推進していくことが重要なことである。

これらの問題に適切な対応が出来るよう精神科医療及び精神保健福祉業務に従事している者に対し、専門的な養成研修を実施するための経費である。

(経費の性質) 補助金 (予算補助)

(補助率) 定額 (10 / 10 相当)

(事業内容)

- ・実施主体 公募により選定
- ・実施内容
 - ア P T S D (心的外傷後ストレス障害) 対策研修事業
医師 (精神科医等)、看護師、保健師、精神保健福祉士、臨床心理技術者等を対象とした養成研修
 - イ 思春期精神保健対策研修事業
医師 (小児科医等)、看護師、保健師、児童相談員、スクールカウンセラー等を対象とした養成研修
 - ウ 研修企画委員会の設置及び研修修了者の名簿作成配布

「こころの健康づくり対策」研修会受講者数一覧

	思春期精神保健研修					PTSD対策専門研修							合計
	コメディカルコース		医師コース		計	コメディカルコース			医師コース			計	
	ベーシック	アドバンスト	ベーシック	アドバンスト		ベーシック	アドバンスト	こころのケア	ベーシック	アドバンスト	こころのケア		
平成8年度	(平成13年度から開催)					(平成12年度まで医師・コメディカル別のデータなし)						1,010	1,010
平成9年度												280	280
平成10年度												240	240
平成11年度												200	200
平成12年度												240	240
平成13年度	267	-	159	-	426	280	-	-	87	-	-	367	793
平成14年度	357	-	230	-	587	233	-	-	74	-	-	307	894
平成15年度	364	-	163	-	527	301	-	-	107	-	-	408	935
平成16年度	217	-	122	-	339	208	-	-	83	-	-	291	630
平成17年度	300	-	89	-	389	256	-	-	67	-	-	323	712
平成18年度	299	-	46	43	388	148	18	-	28	14	-	208	596
平成19年度	100	96	51	20	267	91	34	-	16	22	-	163	430
平成20年度	94	16	49	12	171	93	23	-	12	11	-	139	310
平成21年度	104	34	48	14	200	96	25	13	24	17	2	177	377
	思春期精神保健研修					PTSD対策専門研修							合計
	コメディカル専門研修	ひきこもり対策研修	思春期精神保健専門研修(1)	思春期精神保健専門研修(2)	計	トラウマ対策技能研修	自然災害等精神医療対応研修		計				
							医療従事者向け	行政職員向け					
平成22年度	63	120	110	116	409	148	50		198	607			
平成23年度	159	84	112	112	467	138	153	138	429	896			
	合計(思春期精神保健研修 H13～H23)				4,170	合計(PTSD対策専門研修 H8～H23)				4,980	9,150		

○研修実施者

	思春期精神保健研修	PTSD対策専門研修
平成8年度～平成12年度	—	(財)パブリックヘルスリサーチセンター
平成13年度～平成21年度	(社)日本精神科病院協会	(社)日本精神科病院協会
平成22年度	(独法)国立国際医療研究センター	アフィリオ(株)
平成23年度	(独法)国立国際医療研究センター	(独法)国立精神・神経医療研究センター